



陽光

Vol.12
通巻 86

「いつもの生活」と「居場所」

2020年6月15日(月)に、地域活動センター「光(KOO)」と笠間焼工房「陽(yoo)」は、1週間の引越しを終え、活動を再開しました。

笠間駅より徒歩10分の旧笠間保健サービスセンターから、笠間ショッピングセンターポレシティ(以下:ポレポレ)より歩いて5分の2階建てビルへの移転です。

「今日はなにやるの?」「オカリナ色塗りやります」「袋詰めお願いします」「陽(yoo)」では、荷物の整理やどこに何があるかの確認もそこそこに「いつもの」オカリナ作りが始まりました。



「コロナ大変だよね」「ちょっと(話)いいですか?」「ポレポレ近いからいいね」「光(KOO)」では、新聞を広げ、スーパーの広告を見ながら「いつもの」会話が始まります。

面積は「狭く」なりました。

活動室で、スペースを十分に空けて行うラジオ体操が難しくなりました。

広々とした調理室が無いため、みんなで行う食事作りが出来ません。

陶芸作品を焼くための窯も置けません。

「難しくなった」と「懸念」したのは、「支援者」でした。



メンバー・ユーザーは、引越し前と変わらずオカリナを作り、疲れたら休み、新聞を読み、日々の生活や不安、悩みを話して過ごしています。空いているスペースを活用してストレッチを行います。

日常生活は「狭まって」いません。

新しい場所で、公民館の会議室や調理室、陶芸家の窯を活用しながら、「いつもの生活」と「居場所」づくりを展開します。

(編集

子)



建物全景(写真

ショッピングセンターが近くにあり、デマンドタクシー(乗合タクシー)やかさま周遊バス(市内観光バス)の発着場になっています。

徒歩10分の場所に笠間公民館や笠間図書館があります。

(位置関係は陽光85号P2~3をご参照ください。)